

問 公共下水道使用料における受益者負担の適正化の考えは。

答 審議会で独立採算性を前提としながら一般会計繰入金に依存している現状について指摘され、使用料を改定すべきとの意見も出ている。また経営健全化の観点からも維持管理費の全額と元利償還費の2割を使用料で賄えるようにしたい。

厚生委員会

厚生委員会では津山市総合斎場、津山市加茂町斎場の使用料改定について、全員一致で可決しました。

産業委員会

産業委員会では津山市地域交流センターの利用料金改定について、全員一致で可決しました。

今回議決されました料金改定は、10月より適用予定です。

詳細は各担当課より広報紙や折込チラシなどで案内されます。



何が議論された？

討論

料金改定議案に対する各常任委員会での審査結果を受けて、政岡議員が反対意見を述べました。

まずは行政と議会が協働して「コストの縮減を図るべき」

政岡哲弘

今回提案されている料金改定議案について、市の財政計画に従って一律に料金変更を行うというやり方に市民の理解は得られないと考える。

まず行うべきは行政と議会が協働してコストの縮減を図ることであり、市民文化の向上のためにも現在の料金設定を維持すべきである。

議会の結論は？ 請願

6月定例会では、安全保障関連法案について3件の請願が提出され、議会で議論を行いました。

「安全保障関連法案」の今国会での取り下げを求める意見書提出に関する請願

請願者

新日本婦人の会津山支部
代表 須田元子

請願内容

安全保障関連法案について、第189回通常国会では取り下げをを求める意見書を、国に提出するよう求めるもの。

審議結果

不採択としました。

「安全保障関連法案」の廃案を求める意見書を国に提出することを求める請願

請願者

田口龍雄 外104名

請願内容

安全保障関連法案について、廃案にすることを求める意見書を、国に提出するよう求めるもの。

審議結果

不採択としました。

「安全保障関連法案」の徹底審議と、国民の合意なしには成立させないこと、少なくとも今国会での成立を強行しないことを求める意見書提出の請願

請願者

革新美作の会
(憲法をくらしに活かす美作の会)

代表者 中西 孝

請願内容

安全保障関連法案について、徹底審議と、国民の合意なしには成立させないこと、少なくとも第189回通常国会での成立を強行しないことを求める意見書を、国に提出するよう求めるもの。

審議結果

不採択としました。

何が議論された？

討論

今こそ市民の声の代弁者

として意見書の提出を

日本共産党津山市議団 美見みち子

「安全保障関連法案」は多くの国民、市民から懸念の声が上がっており、世論調査でも今国会での成立に反対が8割、法案に反対が過半数になっている。こうした世論を無視することは許されることではなく、津山市議会も今こそ市民の声の代弁者として国に意見書を提出すべきである。